

## 日常の感染症対策チェックリスト

### 【手洗いの徹底】 **★感染症予防の基本である** ※資料2

- 1. こまめに石けんで手を洗う指導をする。
  - 登校時、給食の前後、外から教室に入る時、トイレの後等に随時指導する。
  - 洗い場に、児童生徒等が集中しないよう、場所と時間の設定を配慮する。
  - 手を拭くタオルやハンカチは、個人持ちとし、共用させない。
  - 流水で手洗いでできない場合には、アルコールを含んだ手指消毒液の使用も検討する。（アルコール過敏・手荒れに注意）

### 【消毒の実施】 ※参考資料6

- 2. 校舎内施設や共用する物を、適切に消毒する。
  - 多くの児童生徒等が触れる場所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）や共用する教材、教具、情報機器などは、1日に1回以上消毒液（消毒用エタノールや次亜塩素酸ナトリウム等）を使用して消毒する。
  - 共用を避けるのが難しいものについては、使用後手を洗うように指導する。

### 【換気の徹底】

- 3. 授業中などは、常時2方向の窓を開けておく。
  - 加えて、休み時間毎には対角線上の窓を広くあける。（5～10分間）
  - 空調利用時においても常時換気を行う。
  - 窓のない部屋は、常時入り口を開け、換気扇等を使用する。人の密度が高くならないように配慮する。
  - 体育館のような広く天井の高い部屋でも、換気に努める。